

女聲三部合唱曲

理想のさと

Meyerber 原作
犬童球溪作歌
若狭萬次郎編曲

3

共益教材樂譜

石倉小三郎譯歌

シューベルト 歌曲選集 各冊一〇〇

- 第一編 菩提樹、春の思ひ、琴ひく老翁、セレナード
我が家、野いばら、さすらい人、海邊に立ち
て、分身、傳書鳩、
- 第二編 何處へ、生まれ、小川に謝す、誰にか問はん
君よさらば、さびしみ、強き心、絲車による
グレーチヘン、鐘、若き聖尼、
- 第三編 旅に、涙の雨、琴は空しく、緑の紐で、獵夫、
嫉妬と誇、好きな色、嫌いな色、花は枯れて、
粉挽きと小川、

瀧 廉太郎遺作曲

日本風の主題によれる 一つのピアノ獨奏曲 〇七〇

メヌエット・憐

エルンスト・ブッチェル作曲

ピアノ獨奏曲 荒城の月變奏曲 〇七〇

若狭萬次郎編

最新中等合唱歌曲集 一三〇

最新同聲合唱歌曲集 一五〇

共益教材樂譜

- 1 樂しき夜 (女聲三部合唱曲) ニベツト 原作
- 2 うぐひす (同) メンデルスゾーン 原作
- 3 理想のさと (同) マイエルベール 原作
- 4 麗しき自然 (女聲二部合唱曲) レンツ 原作
- 5 幸福の曲調 (同) 獨逸氏 譯

共益ボーカル樂譜

- | | | | | |
|-----|-----------------|--------------|-------------|-----|
| 513 | 鍛冶屋さんの唄 | (單聲二部合唱曲) | グエルダイ 原作 | ・20 |
| 514 | 天地開闢 | (單聲三部合唱曲) | ハイド 原作 | ・30 |
| 515 | 歌劇ローレライ | (單(混)聲三部合唱曲) | メンデルスゾーン 原作 | ・30 |
| 516 | 乙女のまごひ | (單聲三部合唱曲) | 本居長世 作 | ・20 |
| 517 | 歡迎の歌 | (女聲三部合唱曲) | モツァールト 原作 | ・30 |
| 518 | 祝歌 | (單(混)聲合唱曲) | ツグネル 原作 | ・30 |
| | (タンホイゼ大行進合唱曲) | | | |
| 519 | 紡ぎ歌 | (女聲三部合唱曲) | ツグネル 原作 | ・30 |
| | (さよへる和蘭人より) | | | |
| 520 | たそがれ | (女聲三部合唱曲) | アプト 原作 | ・20 |
| 521 | 春の雨 | (女聲二部合唱曲) | 澤田柳吉 作 | ・20 |
| 522 | 歡喜の歌 | (單(混)聲合唱曲) | グルツク 原作 | ・30 |
| | (オムフィオスより) | | | |
| 523 | 科の木 | (單聲三部合唱曲) | シューベルト 原作 | ・20 |
| | (タンゲンバウム) | | | |
| 524 | 望郷の歌 | (單聲三部合唱曲) | トーマス 原作 | ・20 |
| 525 | 森の合唱 | (獨唱男聲及合唱曲) | メルダスゾーン 原作 | ・30 |
| | (風見の夜夢より) | | | |
| 526 | 歌劇アルセステ | (獨唱及合唱曲) | グルツク 原作 | ・30 |
| 527 | 眠れ静かに | (獨唱及合唱曲) | シューマン 原作 | ・30 |
| | (樂園とペーラーより) | | | |
| 528 | フリー(天女)の合唱 | (女聲三部合唱) | シューマン 原作 | ・30 |
| | (樂園とペーラーより) | | | |
| 529 | 春よ来れ | (單(混)聲合唱曲) | ハイド 原作 | ・30 |
| | (四季より) | | | |
| 530 | 美しきエレン | (女聲三部合唱曲) | グルツク 原作 | ・30 |
| 531 | 我等に勇士を與へよ | (單(混)聲四部合唱曲) | ヘンデル 原作 | ・30 |
| | (ユーダス、マツカベウスより) | | | |
| 532 | 我等は戦場に趣かん | (單(混)聲四部合唱曲) | ヘンデル 原作 | ・30 |
| | (ユーダス、マツカベウスより) | | | |
| 533 | 見よ!! 勇士は歸る | (單聲三部合唱曲) | ヘンデル 原作 | ・20 |
| | (ユーダス、マツカベウスより) | | | |

昭和四年十一月廿八日印刷
昭和四年十二月一日發行

定價金拾錢

不許複製

編者 若狭萬次郎
發行所 東京市芝區松本町四十四番地
發行兼 共益商社書店
印刷所 共益商社書店印刷部
代表者 白井保男

發行所

東京市芝區松本町四十四番地

共益商社書店

振替東京一五八〇番

理想のさと

Meyerbeer, 原作

Poco Andante.

ten. mf

f pp

Dolce e cantabile.

p

はな 咲く - こか げを - なが る

はな 咲く こか げを

る - をか はに - ゆふ ひは - うか び

なが るる をか はに ゆふ ひは

理想のさと

大 童 球 溪

花 咲く 木 蔭 を 流 る 小 川 に

夕 日 は 浮 び て 黄 金 の 波 寄 る

『これこそ 武 陵 の 郷 桃 咲く 溪 の 樂 士』

(反 覆)

靈 鳥 空 に 樂 を 奏 で 薰 風 静 に 裳 裾 を 拂 ふ

理 想 の 郷 !!

樂 し き 理 想 の こ の 郷 !!

〔注 意〕

本曲ハ四季ヲ通シテ使用スルコトヲ得、即歌詞中。「桃咲く」トアレドモ支那「武陵桃源」ノ故事ヲヒキテ不老不死ノ樂園ヲ謳ヒタルモノナレバ敢テ季節ニ捉ヘラル、ヲ要セズ。